

週間漁海況情報—第39号

平成24年10月1日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

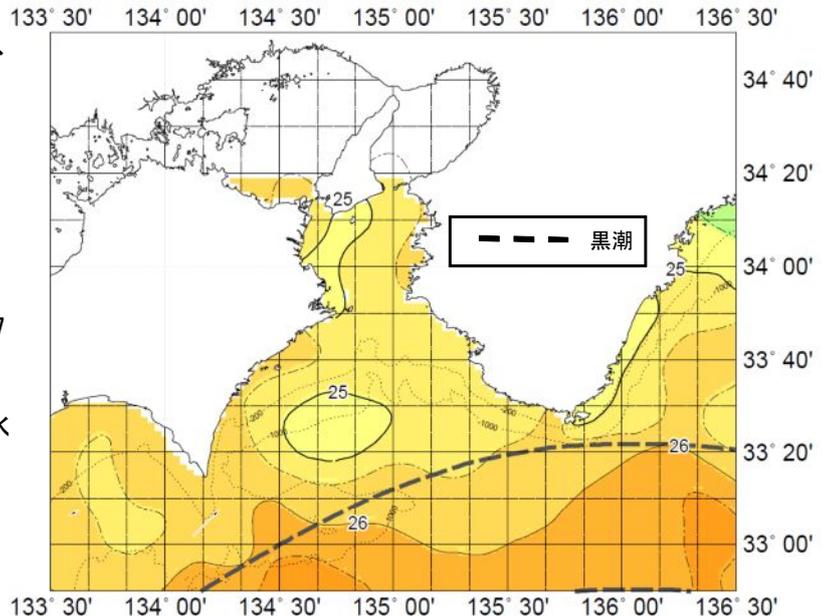
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究所

1. 海況の経過

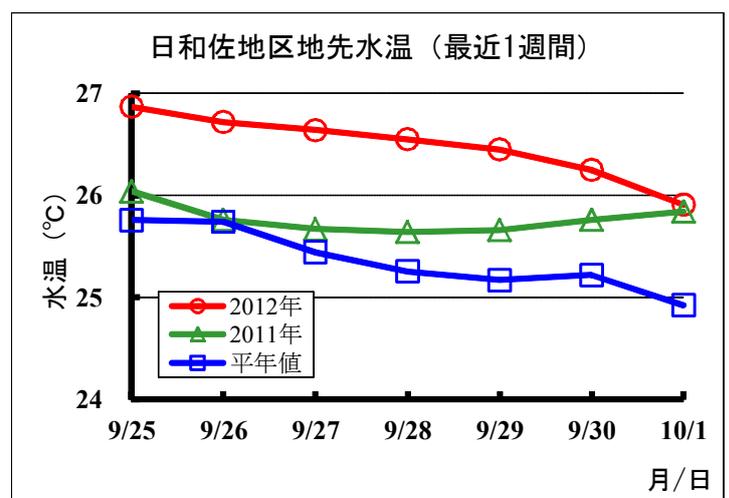
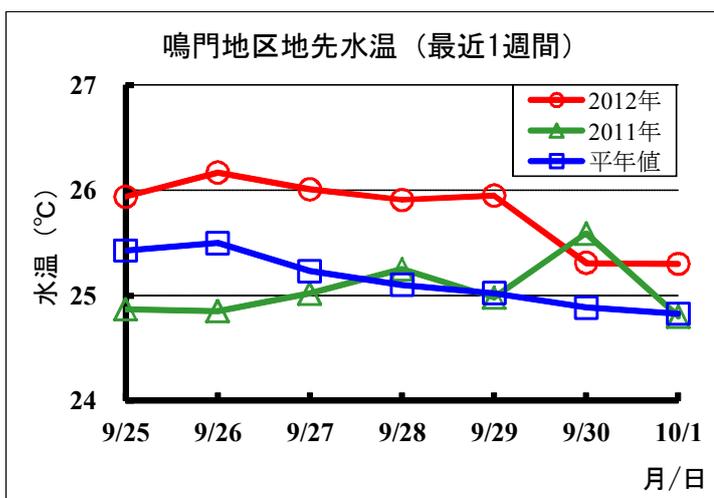
右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H24.10.1）を示した。

黒潮は、室戸岬沖でやや離岸、潮岬沖で接岸している。

黒潮本流の表面水温は、26～27℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で25～26℃台、紀伊水道で25～26℃台、海部沿岸で25～26℃台である。紀伊水道内は概ね25℃台で、降温傾向となっている。



地先水温 最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」～「やや高め」の25.3～26.2℃、日和佐地区は「やや高め」の25.9～26.9℃、牟岐地区は「やや高め」～「高め」の26.2～27.0℃で推移した。



* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

2. 漁況の経過

延縄：海部沿岸で、大主体にキダイが0.3トン（1日1隻あたり19kg）、カワハギが0.2トン（同40kg）水揚げされた。

建網：海部沿岸で中主体にカワハギが0.2トン（同4kg）水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸でマルソウダが0.4トン（同26kg）、カマス類が0.3トン（同11kg）水揚げされた。

釣り：海部沿岸で大主体にタチウオが0.7トン（同18kg）、小主体にキハダが0.4トン（同44kg）、紀伊水道で、中主体にサワラが0.6トン（同41kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道で、シラスが104.6トン（同844kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 9月24日～9月30日

県下6漁協から聞き取り

| 漁業種類 | 漁獲海域 | 魚種 | 延べ出漁隻数 | 漁獲量(kg) | 1日1隻当たり漁獲量(kg) | 銘柄・その他 |
|-------|------|-------|--------|---------|----------------|--------|
| 延縄 | 海部沿岸 | キダイ | 13 | 252 | 19 | 大主体 |
| | | カワハギ | 6 | 240 | 40 | |
| 建網 | | カワハギ | 64 | 229 | 4 | 中主体 |
| 小型定置網 | | マルソウダ | 16 | 424 | 26 | |
| | | カマス類 | 27 | 308 | 11 | |
| 釣り | | 海部沿岸 | タチウオ | 38 | 701 | 18 |
| | キハダ | | 10 | 438 | 44 | 小主体 |
| パッチ網 | 紀伊水道 | サワラ | 15 | 610 | 41 | 中主体 |
| | | シラス | 124 | 104,625 | 844 | |

昨年同時期の主な漁獲傾向：昨年9月26日～10月2日には、海部沿岸では、延縄で、カワハギが0.2トン、建網で、カワハギが0.4トン、小型定置網で、アカカマスが1.1トン、カマス類が0.8トン、カンパチが0.2トン、中主体にゴマサバが1.9トン、小小主体にタチウオが3.4トン、ヒラソウダが0.2トン、小主体にマアジが1.7トン、釣りで、大主体にサバフグが0.2トン（同74kg）、タチウオが0.2トン（同9kg）、紀伊水道では、釣りで、中・小主体にサワラが0.6トン、パッチ網でシラスが33.2トン水揚げされた。

週間予報：黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先で「平年並み」～「やや高め」の24～25℃台、日和佐地先で「やや高め」の25℃台で推移する見込み。